

第 3 期宇和島市まち・ひと・しごと創生総合戦略
(デジタル田園都市国家構想総合戦略) 策定支援業務委託 仕様書

1. 委託業務名

第 3 期宇和島市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定支援業務

2. 業務目的

令和2年3月に策定した「第2期宇和島市まち・ひと・しごと創生総合戦略」が、令和 6 年度末をもって計画期間が終了し、また、国では、令和 4 年12月にデジタル田園都市国家構想総合戦略を策定したことから、社会経済情勢や本市を取り巻く課題等を踏まえ、地方創生の更なる充実・強化に向け、切れ目なく取組みを進めるため「第 3 期宇和島市まち・ひと・しごと創生総合戦略」（令和7年度～令和9年度）の策定を行う。

本業務は、「第 3 期宇和島市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定に係る用務を円滑に遂行するため、総合戦略等に関する高い専門性と豊富な経験等を有する事業者へ策定支援を委託するもの。

3. 委託期間

委託契約締結の日から令和 7 年 3 月 31 日まで

4. 委託業務内容

「第 3 期宇和島市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を作成するためのアンケート調査、専門的知見からみた現行計画（事業実施状況）の分析及び策定にあたっての支援業務を実施する。

(1) 市民アンケート調査の実施

総合戦略策定のための基礎調査としてアンケート調査を実施する。

調査対象は市内在住の 18 歳以上の市民 2,000 人と高校生 650 人とし、アンケート調査票を郵送配布・回収することを想定（WEB 併用）しており、アンケート調査票の企画作成・印刷・配布・集計・結果分析を実施する。

現段階では、各調査票は A4 版両面・白黒印刷 8 ページ程度で、返信用封筒とともに、配布用封筒へ封入することとし、アンケート調査票の回収率は 40%程度を想定している。

なお、結果報告書は、調査対象全体の意向を把握する「全体編（単純集計）」、設問同士を掛け合わせたクロス集計分析による各層の特徴的な傾向を表した「分析編」を編纂する。自由意見は発注者と協議のうえ、回答の分類分けも行うこと。

対象	内容	票数	想定 回収率	【参考】 第 1 期質問数
市民	定住・移住に関するアンケート	1,000 票	40%	25 問
	結婚・出産・子育てに関するアンケート	1,000 票	40%	28 問
高校生	高校生の卒業後に関するアンケート	650 票	90%	22 問

【補足事項】

- ①アンケート調査に関する費用はすべて委託業務内で実施すること。
- ②アンケートの内容については、「第1期宇和島市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定時における調査の内容をもとに、デジタル要素を加えた質問内容とする。

(2) 現行計画の分析

現行計画の具体的な取組の進捗状況や重要業績評価指標（K P I）等の達成状況について把握し、それぞれの効果や達成状況の要因、課題等を評価・検証し、「第3期宇和島市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の基礎資料としてその結果をとりまとめる。

なお、分析にあたって必要となる進捗状況や達成状況に関わる各種情報・データは発注者側から受注者に提供する。

- ① 事務事業評価シート、施策評価シートによる達成状況の分析及び課題抽出等
- ② 各種統計データ等（RESAS 含む）を活用した効果検証
- ③ 上記①～②に基づく調査結果のとりまとめ

(3) 市が作成する計画案に対する支援

市が作成する計画案に対し、これまでの検討結果や関連する会議の結果、さらには国・県・他自治体の状況等を踏まえ、有効な情報提供や修正箇所・内容を提供する等の支援を行う。

主な支援の視点として、以下を想定している。

- ①人口目標の妥当性の確認
- ②計画案が国の「デジタル田園都市国家構想総合戦略」に留意した内容になっているか等

(4) 総合戦略推進本部会議等への参加

総合戦略推進本部会議（3回程度）等に参加し、上記（1）・（2）に対する報告を行う。

(5) 報告書の作成

本業務において検討した内容や作成した資料について、報告書としてとりまとめを行うものとする。

5. 成果物及び納品場所

(1) 成果物

- ①報告書
- ②本業務関連の報告書 電子データ一式（CD-ROM）

(2) 納品場所

宇和島市総務部市長公室

6. 業務の指示監督等

- (1) 受注者は、本業務を実施するにあたり、発注者の意図及び目的を十分理解した上で、十分な経験及び知識のある技術者を定め、かつ、適正な人員を配置するよう努力するとともに、

正確丁寧に行うものとする。

- (2) 受注者は、本業務を実施するに当たり、当該契約に基づき発注者が定める監督職員と常に密接な連絡を取り、その指示に従わなければならない。
- (3) 受注者は、業務上必要と認められるもので、本仕様書の解釈に疑義が生じた事項及び仕様書に明記していない事項については、発注者と事前に協議し、その指示に従わなければならない。

7. その他

- (1) 業務の実施にあたり、本仕様書のほか関係法令、規則等を遵守すること。
- (2) 業務の実施に伴い個人情報を取り扱う場合は、個人情報の保護に関する法律を遵守し、個人情報の保護の重要性を認識し、個人の権利利益を侵害することのないよう、個人情報の取扱いを適正に行わなければならない。
- (3) 本業務を円滑かつ適切に進めるため、打合せ協議は、業務に支障のないように必要に応じてその都度行うものとする。
- (4) 業務における成果品及びデータ等を含むあらゆる製作物については、宇和島市が著作権を持つものとし、市が自由に加工、複写、ホームページの作成、増刷等を行い、公表できるものとする。
- (5) 本業務に必要な資料で、市が所有している提供可能な資料については、貸与する。
この場合において、業務が完了した後は、速やかに資料を返却すること。
- (6) 本業務が完了し、前項の検査に合格して竣工と認められた後であっても、成果品に誤りが発見された場合は、受注者の責任において処理するものとする。